

《発行者》 協同組合 愛知労務協会
富田謙社会保険労務士事務所 所長 富田 謙
■住所
〒460-0011 愛知県名古屋市中区大須四丁目11番39号 川本ビル4階
TEL 052-261-2611 URL <http://www.tomiken.org>
FAX 052-261-2612



目 次

- 1. 改正情報
- 2. WLB
労働時間に関する
取組事例
- 3. 所長コラム

1. 改正情報

■ 平成24年度の雇用保険料率を引き下げ

厚生労働省は、1月16日に開催された労働政策審議会の職業安定分科会雇用保険部会で「労働保険の保険料の徴収等に関する法律の規定に基づき雇用保険率を変更する告示案要綱」を示しました。

平成24年度の雇用保険率については、失業等給付に係る保険料率が原則14/1000であるところ、積立金等の状況を勘案し、弾力条項によって10/1000に引き下げられることとなります。

今回の告示案要綱はこれを加味した保険料率の告示に向けて示されたもので、平成24年度の雇用保険料率は次の通りとなります。

【平成24年度の雇用保険料率】

●適用日：平成24年4月1日

	雇用保険料率	失業等給付に係る保険料率	雇用保険二事業に係る保険料率		
			(労働者負担)	(事業主負担)	
一般の事業	13.5/1000 (15.5/1000)	10/1000 (12/1000)	5/1000 (6/1000)	5/1000 (6/1000)	3.5/1000 (3.5/1000)
農林水産・ 清酒製造業	15.5/1000 (17.5/1000)	12/1000 (14/1000)	6/1000 (7/1000)	6/1000 (7/1000)	3.5/1000 (3.5/1000)
建設業	16.5/1000 (18.5/1000)	12/1000 (14/1000)	6/1000 (7/1000)	6/1000 (7/1000)	4.5/1000 (4.5/1000)

() 内は平成23年度

2. WLB 労働時間に関する取組事例

■ お悩み別対策 ～ 長く働くことを美德とする風土がある ～

『長時間の残業や休日出勤もいとわないことが優秀な社員の証』と思われた時代が過去にはありました。しかし、今や社会全体でワークライフバランスを見直す時代です。就労時間の把握や、残業申請の手續の厳格化などを行い、従業員の行動パターンを変える制度を検討してみましょう。実際に取り入れられた事例をご紹介します。

■ 共有スケジュールに有給休暇を事前設定

イントラネットのスケジューラーに有給休暇予定を設定することを推奨している。(ソフトウェア業/1,000人以上)

■ 残業時間管理の厳正化

イントラネットから労働時間の実態を把握できるようにしている。残業を行う場合、システムを通して事前申請を行う。マネジメントを行う上司に対して、どのような業務で何時間の残業を行うか事前申請し、許可を得なければ残業できないシステムとなっている。(化粧品等製造業/1,000人以上)

■ プロジェクト終了時の休暇取得推奨

優秀な人は特にプロジェクトで必要な人材として求められ、なかなか休みが取れないため、一つのプロジェクトが終了すると一週間程度の休暇取得を推奨している。また、実際に休暇取得したか人事でチェックしている。(ソフトウェア業/1,000人以上)

●ここがPoint

効率的に業務を進め、その結果として労働時間の短縮が図れるよう、各人が『仕事に集中する時間帯』を意識することが重要です。なお、目標値を決めて残業時間を削減する場合、仕事の見直しが必要であるのに、個々人の意見だけで残業を減らそうとすると、表面的な残業が減るだけで、いわゆる『サービス残業』が増えてしまう可能性があるので注意が必要になります。

3. 所長コラム

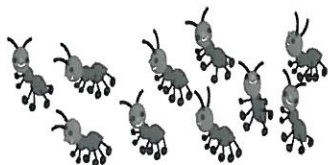
■ パレートの法則（80対20の法則）

イタリアの経済学者パレートが100匹のアリを観察した。100匹のアリの中で一生懸命働いているアリは20匹だけで、それらに従って普通に働くアリが60匹、そして残った20匹はまるで働かない。

まるで働かない20匹を取り除いて、また観察した。すると、80匹のうち良く働くアリが20匹から16匹に減って、普通に働くアリは60匹から48匹になり、全く働かないアリが16匹出て来た。

どんな集団でも良く出来る奴は全体の20%で、普通に出来る奴が全体の60%、残り20%は全く駄目な奴。その20%の駄目な奴だけを集めると、その中から良く出来る奴が新しく20%現れる。

しかもその20%の連中は、最初の100匹の中の良く働く連中よりも時として優秀な場合がある。



こんなにも、一生懸命働くのはたったの2匹。